

伴野豊の絆レポート



伴野豊の活動報告

皆さん、こんにちは！伴野豊です。日頃よりご支援頂き、改めて御礼申し上げます。28日にホテルアソシア豊橋にて、ご支援いただいております労働組合連合会のリーダー研修会が開催されました。私も政治セミナーとして講演させて頂くとともに、交流会にも参加させて頂きました。「日本の現状と課題、参議院議員選挙の争点」をテーマとしてお話しさせて頂きました。超少子高齢化人口減少社会の日本。今こそ勤労世代である、二十代から五十代の皆さんが政治に関わりを持って頂き、主張して頂くことが、次代を担う子供たちへの責任であることなどを中心にお話しさせて頂きました。どなたも熱心にお聴き頂き、懇親会では多くの質問も頂くなど、大変有意義な時間となりました。来るべき参議院議員選挙には、皆様方の貴重な選択の一票を民主党公認推薦の候補者に、是非投じて頂きますようお願い致します。

伴野豊の気になる国土交通政策

今回は「水」について述べたいと思います。

梅雨、毎日うっとうしいですね。これから本格的な夏がやって来ますが、これだけ降っても水不足の地域が日本でもあります。また、台風は言うに及ばず、長雨、集中豪雨など今年も残念ながら水に関係する災害が発生してしまいます。水は生命を維持して行く上で最も大切で身近なものであると同時に、ある時は人の命を奪う脅威にもなります。気候変動により最も影響を受けるであろうとされている資源がまさしく水資源です。現在、この地球上で、不衛生な水が原因とされる病で亡くなる子供が毎年 180 万人もいます。また、地球上で健全な水にアクセスできない人々が現在も 9 億人弱もいます。WTO の定義によれば、1 km 以内に一人一日 20 リットルの水を確保できる場所があるか、否かで判断しますが、安全な飲料水の確保は直接命に関わります。また、農業用水の安定確保は、農業すなわち食糧に関わり、下水、水質汚染対策は、環境、公衆衛生に関わります。洪水、台風対策としての治水対策はいうに及びません。水は大量に使われるものですから安く提供さなければなりません。生活必需品ですから、安全な水が安く、安定的に供給されなければなりません。世界の水問題の解決は、世界の貧困、飢餓、紛争の解決に繋がります。日本の上下水道の技術、特にマネジメント力は大変世界で評価されています。そこには長年培ってきたノウハウがあります。それについては今後も積極的に国、自治体、民間、大学など、いわゆる産官学一帯となって国際貢献してもらいたいものです。一方で、日本の国内の上下水道が、今後も盤石かという様々な課題があります。例えば、施設の老朽劣化及び防災減災対策とその財源、人口減少に伴う広域化対応、アセットマネジメントなどなど。現在の日本において、水は容易に安く供給されるものと思いがち。しかし、一度様々なバランスが崩れるとリスクが一気に高まる恐れがあります。日本において今はまだ、当たり前のように供給される「水」。人口減少社会が進む中、この当たり前の「水」についても、新たなビジョンと方策を一日も早く実施し、次世代へ繋いで行かなければなりません。



伴野豊の気になる本

今回の伴野豊の気になる本は、百瀬尚樹著「永遠のゼロ」です。今年も暑い夏がやって来ます。夏といえば…。何を思い起こしますか？夏休みの思い出、学生時代の思い出、スポーツに明け暮れた夏、恋した人との夏、青春の夏、日本の夏、日本人の夏。いろんな夏がありますよね。私の場合、お盆近くになると、亡くなられた方々の事に思いを馳せると共に、先の大戦の事を考えます。最近は特にそうです。真珠湾、ガダルカナル、特攻隊、原子力爆弾、終戦などなど。いろいろ考えます。考えずにはいられません。今の日本を語る上で、これからの日本を考える上で、あの時代のあの時、何が起こっていたのか。出来るだけ冷静に史実に基づいて理解をする。出来るだけいろいろな観点から、出来るだけ科学的な根拠に基づいて。「永遠のゼロ」はあくまでも小説です。実の祖父、宮部久蔵がどんな人物だったのか。それを調査して行く中で「先の大戦」「特攻隊」「あの時代」などが浮き彫りになって行く。「誰も死にたい訳ではなかった、失いたい訳ではなかった」あの時代。通信員が語る特攻の瞬間。「超長符」を打ち続けるくんだり。涙がとまりません。今年 12 月には映画も公開されるとのこと。この夏の一冊としてお勧めです。読み応えあります。



講談社文庫(定価:本体 876 円+税)

伴野豊事務所 半田市青山 2-19-8

TEL : 0569-25-1888

FAX : 0569-25-1881

E-mail:office@bannoyutaka.jp

HP : bannoyutaka.jp

衆議院愛知第 8 選挙区 : 半田市・常滑市・東海市・知多市・

阿久比町・東浦町・南知多町・美浜町・武豊町

